

萩 ネットワーク

第8号 1996年3月

発行：萩ネットワーク協会
〒758 山口県萩市大字江向510 萩市役所広報課内
TEL 0838-25-3131 FAX 0838-26-5458

萩の早春の風物詩・松本川の河口で行われるしろ魚漁。四つ手網といわれる伝統的漁法で、竹を交差させきめ細かな網で産卵のため遡上するしろ魚をすくう。毎年、0.5トン程度しか獲れない貴重な魚である。しろ魚は、河口に生

息するハゼ科の体長5センチ程度の小魚である。シラウオ科の「しらうお」とは別種類である。食べ方は、生きたまますいち（酢醤油）につけて食べるおどり食いが最も珍味で、市民や観光客に喜ばれている。

ふるさとの早春

しろ魚の四つ手網漁



目次

萩及び近郊の桜の名所、春のイベント情報、お得なツアー2つ	2
ズームアップ（日隈広吉氏）、読者の声、萩パールライフ協会、記念植樹募集	3
ふるさと萩に残る懐かしの店・建物、萩商高の制服、旭村役場が固定化、私の店イン萩	4～5
国際社会に生きるために（瀧口吉亮氏）、パソコン通信・萩ネットワーク	6
こだわりのコーヒー、心の風景	6
社長インタビュー（高橋千子）、偉人伝、私のお店、浦上記念館、松陰大橋	7
情報アラカルト	8

春の訪れとともに

しろ魚まつり

とき 3月10日（日）午前10時～
ところ JR山陰本線東萩駅前広場
内容 四つ手網漁の実演、しろ魚おどり食い試食会・即売会、しろ魚雑炊販売、郷土芸能披露など
問い合わせ 萩市観光協会（0838・25・1750）

4月10日までのしろ魚漁期間中、萩市内の料理店、レストラン、旅館などでしろ魚料理が味わえる。

萩を離れて30年にな
りますが、

「中学校の統廃合問題」など、時代の流れを感じました。現在、主人の仕事の関係で沖繩へ来て20年になります。ここも萩とは違った素晴らしい環境です。コバルトブルーの海と強い太陽の日差し、そしてマンゴーの林など、是非萩の多くの方にも味わってほしいですね。また、厚い人情もこの特徴でしょうか。希望ですが、これから先萩ネットワークが毎月発行されるくらいになれば嬉しいですね。萩発の真新しい新鮮な情報が随時手に入ることにあります。萩発の情報源として期待しています。

沖繩県那覇市 山根英子
(土原一區出身)

ふるさと萩は、離れてその良さが分かるよ
うな気がします。

よそからの友人等といっ
しよに城下町を歩くと、情
緒があつて本当に素晴らしい
と感じます。これから先
も、こ
うした
貴重な
財産を
残され
るよう
お願い
したい
です。

萩ネットワークは、萩の
情報源として活用していま
す。特に、お店の紹介等は
ファイルして残している程
です。旅行先で、萩に関係
のお店だと身近に感じられ
ますし、何より入りやすい
ですよ。

萩ネットワークは、萩の
情報源として活用していま
す。特に、お店の紹介等は
ファイルして残している程
です。旅行先で、萩に関係
のお店だと身近に感じられ
ますし、何より入りやすい
ですよ。

遠いふるさと
なつかしい萩を想う

宮城県石巻市 小池佳代
子(土原出身)

遠く離れておりま
すので、なかなか萩
へは帰れません。

ですから、萩ネットワー
クは私たちが萩のことを知

る唯一の手段です。紙面
は、書道を嗜むため文化面
での記事を楽しみにしてい
ます。例えば、情報アラカ
ルト内の萩焼個展等のイベ
ント情報です。メモして出
来る限り出掛けています。
後は、萩の映画祭に関する
記事も良かったですね。

「静かな萩」がこれま
でのイメージでしたが、道
路整備等発展する事をたの
しむも思っています。

愛知県一宮市 坂本喜多子

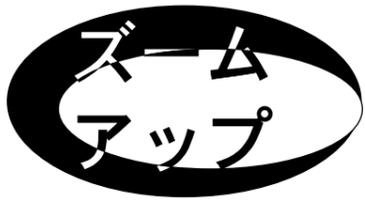
私が、北海道への土
族移住以来4代目にな
ります。

のイベントも萩で継続して
開催されるよう祈っていま
す。

関西と中京地区の同期生
で毎年同窓会を行っています。
この時は、思う存分
萩について話し合える楽し
い一時で、ネットワークの
情報が役立つ時でもありま

「静かな萩」がこれま
でのイメージでしたが、道
路整備等発展する事をたの
しむも思っています。

「静かな萩」がこれま
でのイメージでしたが、道
路整備等発展する事をたの
しむも思っています。



日隈 広 吉さん

萩出身で関西に関わりのある人なら一度は名前を聞いたことのある「日隈」さん。萩への思いを託されて、苗木を寄贈された萩往還梅林園では、薄紅色の花が満開となり、ほのかな香りに包まれている。

「昭和40年頃、京都でボウリング場を経営する予定で土地を購入しましたが、ボウリング景気も下降気味で一頓挫していました。丁度その時、レジャーセンタ一内でパチンコをやる誘

市民権を得た
娯楽産業に全力を傾ける

を経営しておられる新橋代
表取締役である。

「娯楽産業として市民権
を得て、伸びていくのは喜
ばしいことです。しかし、
昔人間の私には映像のノウ
ハウは分らず大変苦労し
ています」と「これから
は、老境にはいるので、仕

と笑って話される日隈さん
は、JRA京都馬主会の常
務理事も務めておられる。
現在、約百頭のオーナー
であり、馬の名前にすべて
「ハギノ」が冠についてい
る。

「ハギノトップレディー」
や「ハギノカムイオー」は
競馬ファンには忘れられな

事は若い人に任せて余生を
送りたいものです」といわ
れる日隈さんだが、柔道で
鍛えられた体はカクシヤク
とし、色艶の良い顔をほこ
るばされる。萩商時代、正
課で始めた柔道は、現在六
段。「体は小柄だけど子供
の頃、陸上で鍛えた足腰が
役に立った」と。

「小さい頃から馬が好き
で本気で将来馬車引きにな
りたいと思っていました」

い名馬である。

日隈さんの萩を思われる
気持ちに強く、梅の苗木の
寄贈のほか、毎年七月萩市
で開催される「日隈旗争奪
萩近郊柔道大会」は、昭和
四十六年から続けられ、毎
回二百人余りが参加してい
る。また、現在、山口県同
郷会副会長を務められ、後
進の指導、助言にあたって
おられる。

「萩出身ということでは尊
敬の眼差しで見られること
がありますが、これも郷土
萩の先人の方々の数々の業
績が、全国で認められてい
るお陰とありがたく思いま
す」萩は観光ブームで昔
の静けさが失われて寂しい
気もしますが歴史的な町並
みや恵まれた自然、そこに
住む人々の人情など萩らし
さはいつまでも残して欲し
い」と話される。

(日隈広吉氏)
大正十年五月二十五日生、
七十四歳。萩商業昭和十四
年卒。大阪府箕面市在住。

は、近年どんどん開発され
対照的な町ですが、これか
ら先も萩がこうした貴重な
地として守り続けられるこ
とを強く希望しています。

北海道岩見沢市倉増源一

昨年喜れ、他界し
た父がいつも楽しみ
に見ていました。

萩の郵便局が移転する記
事等を見て、変わり行く様
子を頭に思い浮かべ懐かし
んでいたようです。

紙面では、今年の正月号
の菊屋家門松の表紙や温泉
情報などは特に印象的でし
た。

私は、萩のお隣のむつみ
村が出身ですが、学生生活
は萩で送っていました。で
すから

萩は、今でも故郷のよう
に感じられる数少ない所で
す。これから先も懐かし
く思える地であってほしいも
のです。

兵庫県神戸市 小野洋子
(故末成頼春)むつみ村出身

鎌倉市へ移り、も
う30年が過ぎた
でしょうか。

今、萩ネットワークでの
鎌倉情報、また鎌倉広報紙
等での萩情報と双方楽しめ
ることを嬉しく思っていま
す。

紙面では、湯川家の整備
の話題が特に印象的で、昔
を懐かしく思い出すことが
できました。歴史と観光で
更に発展されることを願っ
ています。

萩を出た私たちには、萩
へ向かう道すがらの「六本
松と鉄橋、そして指月山」
が何とも言えない心の風景
なんです。きつと、萩
に縁のない方でも、心を打
たれる景色じゃないでしょ
うか。

神奈川県鎌倉市 堀春男
(川島出身)

お気軽に相談を
留守宅のホームヘルプ

ふるさとに残した親御さ
んの健康や毎日の暮らしを
気にしている人も多いで
しょう。何かの時にはホ
ムヘルプサービスを利用し
てください。

ひとり暮らしや寝たきり
など、日常生活に支障のあ
るお年寄りの家庭は食事、
入浴、通院などの介護、ま
た買い物、洗濯、掃除、調
理などの家事についての
ホームヘルプサービスを受
けることができます。

福祉事務所が行うこの公
的サービスの利用料金は所
得に応じて一時間当たり
250円から900円で、
低所得者は無料です。

公的サービスを受けるに
は年齢65歳以上とか障害者
手帳のある人といった条件
があります。

しかし萩在宅生活支援セ
ンター・パルライフ協

会に頼めば年齢や資格に制
限が無く、誰でも公的サー
ビスと同じ内容の在宅ケア
サービスを受けることがで
きます。

こちらの料金は、一律に
1時間当たり昼間の家事が
850円、介護1150円、
夜間は家事1050円、介
護1450円となります。

パルライフ協会は、萩
市内だけでなく旭、川上、
福栄、阿武の隣接町村まで
ヘルパーを派遣します。

ふるさとの家族のお
世話について気にな
ることがあれば気軽に
パルライフ協会
(0838-266488)
に相談してください。

なおパルライフ協会で
は一口2000円で活動を支
援する賛助会員を募集して
います。

わ・た・し だけの
モニュメント

人生の節目に郷土萩へいかが！

人生の
節目、例
えば結婚
入学・金
婚式。こ
うした人
生の節目
の日の記
念に、郷
土萩での
記念植樹
はいかが
でしょう
か。

植栽場
所は、緑豊かで市民の憩いの
地「田床山」。生の記念に、ま
た郷土萩を緑いっばいで埋め
尽くすためにも、自分だけの
木を植栽してみませんか。内
容は、次のとおり。

植栽期日 4月29日(日) み
どりの日

対象者 植栽当日に來萩で
きる人又は在住市民が身内
縁者として代理植栽できる
人

植栽樹種 クヌギ、ホウノ
キ、ヤマボウシ、カツラ、
夏椿、コブシ、ガマズミ、
イチヨウ、ヤマモモ

植栽場所 萩市田床山市民
の森

植栽管理費 1本につき
5000円を植栽後に負担
応募締切り 3月29日(金)
先着50人

応募要領 はがきか封書に
植栽理由(記念内容)、希
望樹種、住所、氏名、年
齢、電話番号を明記の
うえ、郵便番号758山
口県萩市江向510番地
萩市役所農林課内「人生
記念の森造成事業」係
(0838-253131)

あなたの思い出が詰まっている 懐かしいふるさとの香り

少年時代によく行ったあの店、学生時代に通ったこの店、また、まちの顔だったあの建物など、ふるさとを語る時には必ず話題にのぼる懐かしい思い出。そんな思い出のある店や建物が、今も萩市には残っている。

少年時代や学校帰りに

寄ったあの店 この店

少年時代の 夢が詰まった店

ミヨシノ模型

萩市古萩町(渡り口)



店内に、スケールものといわれる設計図を元に材料から組み立てられた模型をはじめプラモデルが所狭しと並んでいる萩市古萩(渡り口)のミヨシノ模型は昭和23年に開業。
「戦後、模型エンジン(飛行機など)が流行した頃、自動車に模型を積んでエンジン音を大きく響かせ

懐かしい

おもちゃが並ぶ

古川商店

萩市吉田町



店に一歩足を踏み入れると、スーツと子どもに返ったような錯覚に陥ってしまう萩市吉田町の古川商店。店内には、子どもの頃に遊んだこま、メンコ、竹トンボ、お面など懐かしのおもちゃが並んでいる。
「数年前までは、ブリキのおもちゃなどもっと品数も揃って行ったが、観光客が買って行ったやうなものが減っていったね。今は、問屋にもなく仕入れができませんね」と、語ってくれるのは古川マサヨさん94歳。この古川商店、懐かしのおもちゃがあることで週刊誌やテレビで紹介された。店内の配置も昭和6年の開店以来変わっていない。仕入れ先との付き合いも70年になる。

この店は、前述したスケールものの販売が店の特徴で、その材料を扱うことで、プラモデルはそれに付随してきたものと主人。「既製品のものではなく、手作りの良さを味わってほしいし、創造力が養われるはず」と力説。

いである。マニアには応えられないものではなかるうか。残念ながら、この模型も東京の学生が既にお買っており、売約品である。

時代と共に、おもちゃも新しい物ばかりとなったが、学校教育の中でも子どもたちに昔の遊びを体験させようと、古川商店に注文が3年前よりあるとのこと。



「いつまでこの店を開くことができるかわからんね。何せこの年だからね」と、マサヨさん。いつまでも元気で、店を開けていてほしいと思う。

あの味が 忘れられない

うどん・そばの安兵衛

萩市東田町

萩出身の人は、うどんと言えば「安兵衛」を思い出す人も多いだろう。萩市東田町の萩光塩学院斜め前にある安兵衛は、うどん・そばの店として昭和3年の開業以来、今も変わらない味と店構えで多くの市民に親しまれている。
この名物は、何といってもカレールードんと女主人



のきつぷの良さ。

カレールードんは、市内海産物屋から買い入れた厳選された5種類のいりこからだしをとり、カレールードんをいれ、とろみをつけたつゆで、まさに絶品。

「カレールードんは先代(父・松野正次さん)が大坂で修行してきた秘伝の味ですよ。調味料はいいさい使わないのが自慢です」と、娘の貞子さんの話にも力がこもる。

「昔は、汽車通学の学生さんは汽車の待ち時間に合

わせてよく来ていましたね。学生はかやくうどんを4、5杯と食べていました。そういう学生を見て、貞子さんはうどんの具を増やしたり、卵を足すなどの学生サービスをしていたそうである。

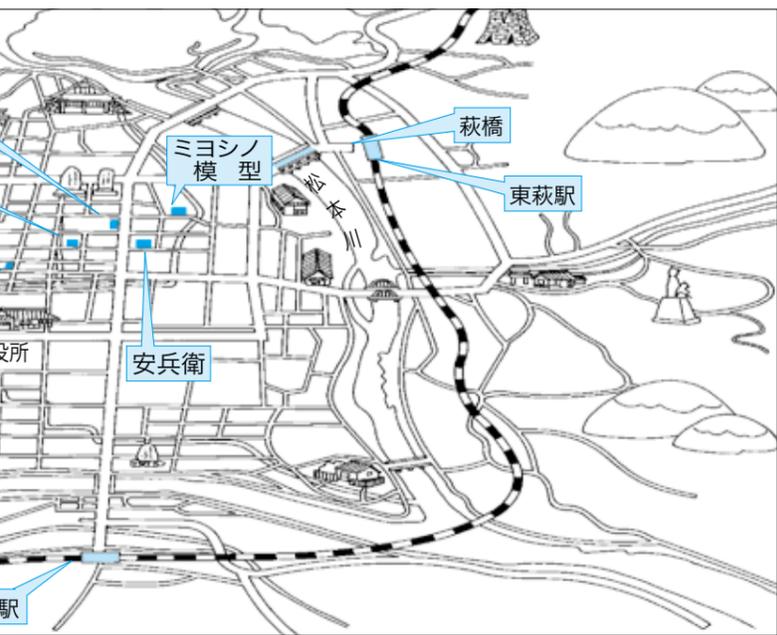
今でも、帰省時には必ず店に寄る人も多く、貞子さんも名前は分らないが顔は全部覚えていたそう。

「利益は考えずに、店の味を喜んでもらえることが一番の幸せです。秘

伝の味を守り、観光客にぜひに常連のお客さんに味を楽しんでもらいますよ」と、貞子さん。
この秘伝の味は、今息子さんの正人さんに受け継がれようとしている。

最後に、主人おすめのそばだが、だしにこだわり、厳選した2・3種類の地元の醤油を使ってだしを作る。

飽きのこない味で、ついお代わりをしてしまいそうです。カレールードんと並んでこの店の自慢でもある。



萩商高の制服が一新

山口県立萩商業高等学校の制服がこの春の新入生から替わる。

制服の変更については、生徒からの要望もあり平成4年から検討をしていたが、本格的に動きだしたのは平成6年11月から。新しい制服は特に機能性を重視し、また飽きのこないデザインを選定基準にした。いくつかの候補があがった時点で、教員と生徒にアンケートを実施したが、どちらにも人気が高かったのがこの制服。

セーラー服が、この春からは紺地に變形格子縞のスーツタイプのものになる。ネクタイはフオーマルとカジュアルの2種類を用意。夏季は白の半袖シャツに男子はグレーに細い格子縞のズボン、女子は同素材のプリーツスカート。大幅なイメージチェンジが図られた。



今春から採用の制服

萩広域圏では今...

役場移転問題が四十年ぶりに落着

旭村の庁舎は2年毎に引っ越しをする全国でただ一つの「さまよえる村役場」として有名でしたが、村の「庁舎固定化協議会」は「明木庁舎を本庁とし、佐々並庁舎を支所とすること」が望ましい」と結論を下し、村長に答申しました。

昭和30年に明木村と佐々並村が合併した時から懸案となっていた役場本庁の場所がようやく決まった訳です。

新しい村が発足した当時、役場をどこに置か決めた。

一旭村役場を明木地区に固定

最近の村民アンケートでは8割以上の人が本庁の固定化を希望と回答しており、庁舎固定協議会の答申では「明木地区の人口(1250人)が佐々並地区(1072人)より多い、国、県の出先機関のある萩市に近い」などをあげ明木地区が適当としています。

デートスポット 老舗の喫茶店

喫茶・和光

萩市下五間町
萩市下五間町の喫茶店・



和光は昭和36年に開店して以来30年余りになる。マスターの田中幸雄さん(60歳)と2人の娘さんとの家族的な雰囲気のある明るい店である。開店当初、店内は木材(ラワン材)をふんだんに使用し、石灯ろうが置かれていたなど純和風の喫茶店であった。現在は、改装されて白の欧風の建物となっている。

「開店当時、喫茶店は神戸屋や高大など市内に5軒でしたよ。若いカップルがデートの場所としてよく利用し、賑わっていましたね。そのため、店の照明も工夫して暗くしていました。この店で、デートを重ね結ばれたカップルもあり、子供の名前に店の名前をとって和光と付けた人もいますよ」とマスター。そのマスターも、すっかり自分の子供に和光と名づけている。今でも、当時この店に通った人が訪れ、昔話をマスターと交わっているそうである。ジュークボックス、インベーターなどテレビゲー

ムが流行した昭和40年代後半から50年代前半には、学生の姿が多く見られたという。また、喫茶店のメニューも昔はコーヒーやあんみつのほかカレーややきめしが主流だったのが、今はパフェ、ドリアやピザがよく出るとのこと。「この商売、

今も変わらず萩のまちに残る

あの建物や橋など

萩の近代文化の
象徴的建物

JR山陰本線萩駅舎

萩の駅といえば、東萩駅・萩駅・玉江駅が連想される。特に玉江・東萩駅は、通学の利便性から利用された人が多いのでは。

しかし、あまり通学になじみのなかった萩駅の駅舎は、大正14年(1925)に建築されたもので、屋根のドームは取り除かれていたが他は建築当時とほとんど変わっていない。大正時代末頃の建築様式を今に伝える建物として、建築史上重要な資料とされている。



萩 駅 舎

なお、萩駅・東萩駅・玉江駅には、山陰本線全線開通60周年(1933年開通)を記念して日本の鉄道の父・井上勝(萩出身、萩ネットワーク1号参照)を紹介したパネルが展示してある。

汽車通学で通った あの思い出の橋

常盤橋・
玉江橋・萩橋

汽車通学だったみなさんが必ず通った常盤橋・玉江橋・萩橋。もちろん今でも通学路。

江戸時代の建物が多く存在する萩にあって、大正時代に建築された萩駅は、萩の近代文化を象徴する貴重な建物の一つでもあるとい

日本の食文化の移り変わりも分かりますよ」と笑いこぼれる。

市内の中心部に位置し、田町商店街の人や常連客が毎日のように訪れる老舗の喫茶・和光。マスターのたてるコーヒーには、今も懐かしい香りがあった。

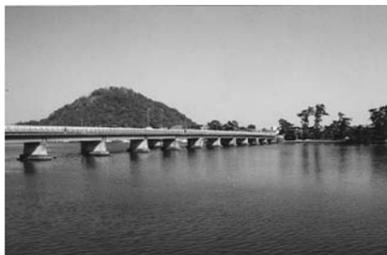
橋は昭和57年に下流側面に新しく長さ328メートルの自動車専用の橋が架けられた。旧橋は歩行者・自転車専用道となっているが昭和28年に架けられたままの姿を残している。この常盤橋堀内側には常盤島があり、橋本川の水面に映る島の松と橋のシルエットは今も昔も変わらない。



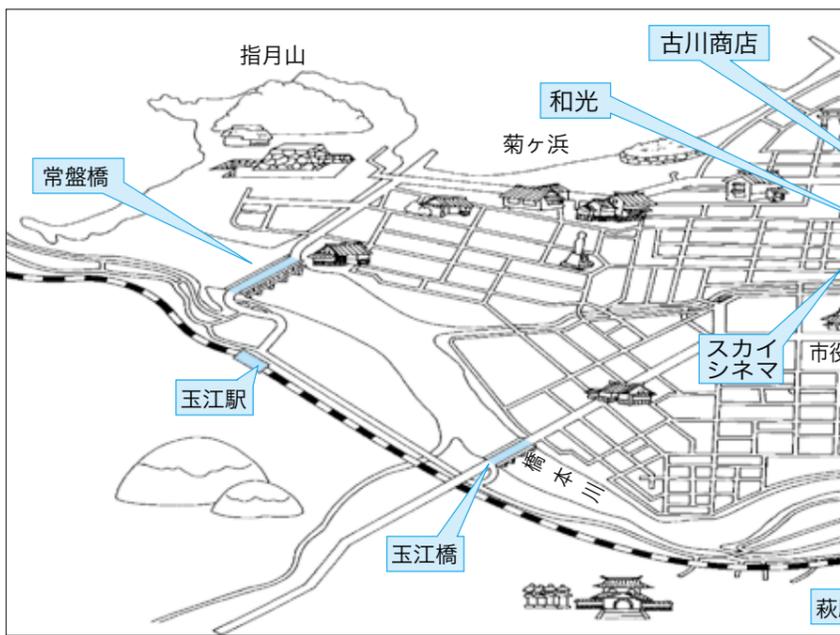
萩 橋



玉 江 橋



常 盤 橋



あの感動のシーン 今も臉に残る

洋画専門の映画館
スカイシネマ

萩の文化振興の拠点でもあった映画館。その中で、スカイシネマは萩市西田町に位置し洋画専門の映画館として永く市民に親しまれていた。

ここで、101匹わんちゃんやシンデレラ姫などのディズニー映画、名作を観た人や彼女とのデートスポットに利用した人もいたのでは。しかし、近年のビデオの普及や興行などの問題もあり残念ながら平成4年秋に閉館した。建物は、現在も同じ所にあり、そのままとなっている。萩から文化の灯りを消すまいと、昨春秋には地元ミュージカル劇団「さくら組」がこの建物で公演した。また、HAGI世界映画芸術祭の舞台としても利用された。現在、萩市内には吉田町のヤングプラザ館にキラク1・2の2つの映画館が

残っているが、これも収支面で採算が合わず存続がむずかしくなっている。かつては、文化のシンボルとしてもはやされた映画館。時代とともに、萩のみならずその灯が地方から消えようとしていることは、寂しい限りである。



今度、萩に帰られたときゆっくりと萩のまちを散策してみたいかがでしょう。いろんな思い出を見つければいいかもしれません。

私のお店 イン・萩



今年の萩の海は、
熱いぜ！ かな？

「ルアーワールドへ、来てみんさい！」

「萩」と聞いて何を連想されるだろうか。白壁と夏みかん？、それとも松下村塾？。私が萩を離れていたころ思い浮かべたのは「豊かな自然」。特に青く美しい海である。海と言えば「釣り」。実際に萩を訪れる人で、観光客の次に多いのは釣り客であるうし、釣り好きは市民にも大勢いる。

今回は、そんな萩で萩にやってきましたシヨップを紹介しよう。

最近、全国的に脚光を浴び、萩市内でも静かなブームとなっているのがルアーフィッシング。専門店「R」が、それ。昨年暮れ唐樋町に開店、店長は萩出身の土田徹(25歳)さん。土田さんは若い道具に関する知識はもてるん、萩周辺の釣り場情報から魚の習性にまで精通、かなりのキャリアを感じさせる頼れる釣人。本人も、今年は見島沖でクマガクとの格闘に挑戦すると言っている。「萩は釣り場に恵まれ、海岸線のほとんどでスズキやヒラメ、萩沖でのマンサク(シイラ)釣りなど魅力いっぱい。特にマン



©ルアーシヨップR 営業
時間…午後1時〜8時 定
休日…毎週木曜日
萩市唐樋町57番地
(08368-222-2328)

国際社会に生きるために

元在チニジア特命全権大使 瀧口 吉亮



カナダについては、最近ケベック独立問題が一時新聞紙上をにぎわしましたが、ケベック州民投票の結果独立派が敗れてひとまず事態が鎮静化しました。私がケベック州のモントリオール市にいた1978、81年頃にも主権連合を唱える独立運動が当時のケベック州首相レベック氏(前写真)の指導下で起こり、やはりレフレンダムの結果これが否決されました。

言っても「アメリカの民主主義と中国の民主主義とは異なる面がある」と中国のある首脳がいみじくも指摘した通り、一国のやり方を他の国に強制することには無理があるでしょう。

どこの国の人間も基本的には同じとはいえず、世界には多数の民族が異なる歴史、伝統、宗教、文化、風俗、環境等のもとに存在しています。これらの国家や民族の個性を生かして共存し、いわゆる「文化の違い」を認めあって、これらの間の調和が図られてこそ平和が保てるのです。民主主義社会ではそれぞれの人格を尊重することが重要であるのと同様に国家間においてもお互いの国の人格を尊重することが肝心だと思います。

これはどういうことかという、15世紀末にコロンブスが米大陸を発見して以来英仏の植民地化勢力がカナダで利権を争い、フランス側が敗退しましたが、英国側の措置により、フランス側が根拠としていたケベック州ではフランスの言語文化等を温存することが認められたところ、これが仇となって今日に至るまでケベック州では佛系独立派が不安の種となっているのです。

反面カナダ人にとって、隣りの米国に対して自国のアイデンティティを主張するためには、英仏二民族二文化が共存するということが一つの重要な要因となっていないことを忘れてはならないでしょう。

ふるさと情報をパソコン通信で

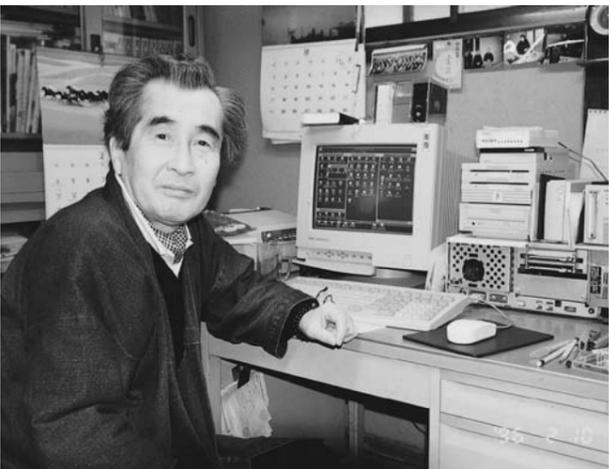


写真 「パソコン通信友の会」 熊谷会長

「最近萩ではどんなことが話題になっているのかな」とか「萩についてちょっと知りたいことがあるのだが」と思った時、パソコン通信「萩NET」を利用されてはいかがでしょう。

「萩NET」がお待ちしています



心の風景

昭和33年の白水小学校全景。奥に木造平屋建ての校舎が見える。現在は校舎も鉄筋2階建てとなっている。手前は、グラウンドで、グラウンドに沿って白水川が流れている。懐かしい風景である。

「萩パソコン通信友の会」(熊谷五右衛門会長)は会員318人、NTT萩支店内に置かれたホストコンピュータの「萩ネット」掲示板を通じて毎日情報を交換しています。

「萩パソコン通信友の会」(熊谷五右衛門会長)は会員318人、NTT萩支店内に置かれたホストコンピュータの「萩ネット」掲示板を通じて毎日情報を交換しています。

「萩パソコン通信友の会」(熊谷五右衛門会長)は会員318人、NTT萩支店内に置かれたホストコンピュータの「萩ネット」掲示板を通じて毎日情報を交換しています。



こだわりの「コーヒー」にあり 長屋門珈琲カフェ・テイカル 小川成一さん

マスターの小川さんは、藩政末期萩町最後の町奉行を勤めた小川家の子孫。その小川家所有の市指定有形文化財「小川家長屋門」の中にこの店がある。そういう訳で、ここで飲むコーヒーは「長屋門珈琲」という。

生業にと決めたのは30歳の頃。店を出すなら、あの萩に。外観に手を加えなければ、中の建物を改造することは可能ということでの許可も得られた。店名は「小川夫妻が拳式した思い出の地グアテマラの地名のひとつ「ティカル」。そして、平成3年9月開店。以来、マスターの優しい(そ

うな?)笑顔と、奥さんの明るい笑顔と一緒に出来るおいしいコーヒーを求めてお客が集まってくる。「何気なく見えるけれど、同じ味のコーヒーを再現することは難しい。この仕事は毎日実践の厳しい仕事です」と語る小川さん。コーヒー豆は基本的には1種類、それが産地それぞれの風味、店での焙煎の度合い

「WELCOME TO 萩NET」萩ネット電子掲示板

- ふれあい広場
- 情報広場
- システム広場
- 入会案内
- SIG

「ふれあい広場」は情報交換の場で、みんなが気ままに読み書きする掲示板です。何か知りたいことがあればここに書き込んでおけばよいのです。きっと誰かが答えてくれるでしょう。

「情報広場」では観光案内、市の行事予定、釣り情報などを見ることが出来ます。

「SIG」のページにはグルメスポット、居酒屋案内、仏教説話など、特定のテーマに焦点を絞った情報があります。

パソコン通信は、ふるさとを、もっともっと身近にしてくれるでしょう。是非一度お試し下さい。

「完全復元 幕末のパンと 幕末のスープ」

萩市郷土博物館では、山口県工業技術センターと吉賀大層記念館の協力を得て、幕末長州藩の科学者中嶋治平(萩ネットワーク第4号で紹介)が指導・製造したパンの完全復元(酵母を使う)とスープの復元公開と試食会を行う。とき 3月17日(日) 午前10時から

萩市前小畑 吉賀大層記念館

内容 パンの成形と萩焼窯を使ってパンの焼成、幕末パンと幕末スープの試食

なお、パンとスープの試食は先着100名のみ。

問い合わせ 萩市郷土博物館 0838-256447



有限会社 高橋千子 社長 高橋千子さん



社長の千子が島根県から千代子の長男健介(昭和49年没)に嫁いで来た昭和38年山口国体で賑わい、萩市はソフトボールや剣道が主会場になり昭和天皇もお見えになった。翌年長女深生(みふゆ)、4年後には次女千都(ちさと)が生まれ、幸せに見えた結婚生活を突然の夫の死が襲う。が、その苦難を乗り越え、千代

『安らぎと幸せを』を心に誓って

会長の千代子が、防府市から嫁して来た昭和10年は、市政施行(昭和7年)や山陰本線全通(昭和8年)を記念して「萩史蹟産業大博覧会」が開催された。会場となった今の萩第一中グラウンドには、さまざまなパビリオンが設置され、町中が祝賀ムードに沸いた。

的な千代子に期待する(注…お嬢さんは大阪からの同じ留学生で、現地の人ではない)。「何も分らず嫁いで来たけど(サービスマンをやるからには)『来られた人には安らぎを、去りゆく人には幸せを』を心に誓って来ました。だが、時として忙しさにそのことを忘れてしまい、反省することも多い。



玄関を開けて奥の大広間へ続く幅の広い畳の廊下の途中に田中義一の書「不招来(招かずとも来る)」が掛けられている。わざわざ招かなくても来るよという意味だそう。千子の一番の気に入りという。(写真左は会長の千代子さん) 0838・22・0065

観光地のメインルート 松陰大橋が完成

都市計画道路・土原新川線

松陰神社、東光寺の観光地へのメインルートとなる都市計画道路・土原新川線の工事が急ピッチで進められている。

この道路は、萩市内中心部で国道191号から分岐し、市の東部を通り北部で再び191号と接続する幹線道路となるもの。

現在工事は、土原から松本川に橋を架け、山陰本線を高架で横断し、松陰神社前までの整備が行われてお

り、この4月には完成することとなっている。完成後は、市内の交通緩和につながるものとなる。

松本川に架かる橋は松陰大橋と命名され、萩の自然立地の特性を生かした、「山並み、三角州」をイメージさせる三角形を基調としたデザインで、色彩も白壁を連想させる白と黒の組み合わせを基調としている。また、親柱は地元萩にこだわって、武家屋敷跡の土塀の石積みを使用されている石英質玄武岩と、萩ガラスを修景材料の素材として取り入れることとなっている。

このほか、騒音低減のために連結桁を使用し、また松本川に親しむため河川上にバルコニーを設け「ゆとり空間」が創出されることになる。このバルコニーも長州藩の伝統的デザインの「隅切り角型」が折り込まれることになっている。橋梁部と高架部を合わせた長さは314メートル。

偉人伝



松陰門下の奇才 小野為八

1829～1907年

文政12年(1829)萩藩医山根文季の長男として萩の香川津で生まれ、藩医小野家の養子となった。しかし、医学にはつかず天保15年(1844)吉田松陰に入門し兵学を学び、安政2年(1855)には実父文季に随行して外国船来航を警戒する相模浦賀警備につき、後に砲術家として

大成する理論と実践を身につけた。安政5年日米修好通商条約が朝廷の勅許をまたずに調印されると、松陰は幕府の老中間部詮勝の要撃を計画し、その方法を門下生で砲術家の為八に相談した。為八は「松下村塾生を集めて銃隊を組織して実戦的な訓練を行い、兵器を使って攻撃するのが良策だ」と説いた。松陰は為八の建策に大いに賛成し、さっそく松本橋のたもとの扇之芝という河川敷で、地雷火の実験を試みることにした。ところが、松陰は実家杉家に幽閉の身、勝手に歩いて外出することができない。そこで、他人が背負って外出するのは差し支えないだろうということで、為八は松陰を背負って扇之芝まで行き、この実験を見学させたという。松陰は大喜びし、火薬を密造させた

いうが、この計画が藩政府に発覚し、松陰は再び野山獄につながれ、為八も土蔵に入れられた。為八の砲術家としての才能が発揮されるのは、文久3年(1863)長州藩が下関海峡で米・仏・蘭の外国艦船を攻撃した攘夷戦であった。為八は砲丸に乗った砲戦の陣頭指揮をとった。長州藩の他の二艦

奇兵隊に砲術指導をする

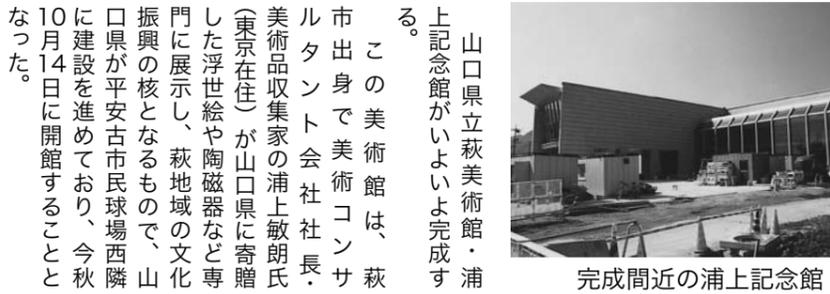
は撃沈されたが、為八が指揮する砲丸は射撃精度が高く、米艦に甚大な損害を与えた。同年奇兵隊が結成されると、砲術の教師として兵士たちを指導した。下関の奇兵隊本営で、手早く火薬を調製し、高杉晋作らを驚嘆させたという。その後、慶応2年(1866)の四境戦争などにも、砲隊



廣沢真臣等旧萩藩士小野為八撮影

を率いて活躍した。維新後、為八は火薬調製という化学の知識を生かして写真師に転身した。中嶋治平や山本伝兵衛と並んで、長州写真の先駆者の一人といわれる。明治2年(1869)東京に赴いた際に、横浜で仏人ナスタと清水東谷から当時最先端の湿板写真術を修得したという。為八は早速これを試

み、同年10月東京若林(現在、東京都世田谷区)の松陰の墓に詣でた、広沢真臣・前原一誠・山田顕義ら14人の旧萩藩士の集合写真を撮影した。この写真は、現在萩市郷土博物館に所蔵されている。ほかに、萩ドイツ寮のR・ヒレルとその生徒たちや、明治7年に解体される前の萩城天守閣の写真も撮影した。萩城の写真は、長い間ヒレルが撮影したものといわれてきたが、実はヒレルが為八からもらってドイツに持ち帰っていたのを、為八の甥山根正次(萩ドイツ寮出身)がドイツに滞在している時に、絵葉書にしたものである。今でも山口市上野小路の八坂神社境内にある洋風建築河村写真館は、明治8年に為八が建てた県内第一号の写真館で、為八が初代の館主であったと伝えられている。



完成間近の浦上記念館

浦上記念館が完成

萩市の文化振興と活性化の拠点 山口県立萩美術館・浦上記念館

建物、城下町特有の鍵状に道が曲がる鍵曲がりなどの要素や、外壁に御影石を施すなど城下町萩のイメージにふさわしいものとなっている。開館記念特別展 今秋開館にあわせて、次のとおり開館記念展が開かれる。 ●「館蔵名品展」(仮称)と き 平成8年10月14日～12月23日 内容 1 浮世絵展示(3回に分けて展示) 浮世絵の創成期から明治までの通史的展示 2 東洋陶磁展示 中国陶磁、朝鮮陶磁の通史的展示 ●「山東省文物展」(仮称)と き 平成9年1月5日～3月下旬 内容 東洋陶磁史上で重要な文化が栄えた山東省で新たに発掘された考古美術品(新石器・漢)を主体に展示する。

私のお店

福岡市中央区舞鶴

イタリア料理

マリーノ

久保 龍己さん

(萩高S 46年卒)



福岡市中央区舞鶴1-4-31 ☎092・714・0773

「夜に賑わう親不孝通りの近くにあり、1本の映画を観に行くように、気軽に来店していただければ」と、オーナーシェフの久保さん。開店以来値段据え置きのシェフおすすめコース(2600円)が人気で、圧倒的に若い女性が多い店です。きのこのパイ包みスープ600円、カニソーススパゲッティ900円など単品も充実しています。一度味わってください。みなさんのお越しを待っています。

九州英 数学館



マリーノ



親不孝通り 長浜公園 派出所

関東地区

◆萩焼作家の個展

●萩風会三人展

萩焼作家・金子信彦、兼田佳炎、納富晋の作品が展示されます。

とき 2月22日(木)～3月5日(火)

ところ 東京・日本橋高島屋

●第10回萩焼・赤間硯伝統工芸新作展

萩焼作家・岡田裕、兼田三左工門、兼田佳炎、厚東建信、坂高麗左衛門、玉村登陽、止原伸郎、納富晋、野坂康起、波多野善蔵、松村拓夫、三輪休雪、三輪栄造、山影陶道の作品が展示されます。

とき 3月12日(火)～18日(月)

ところ 横浜市・横浜そごう6F美術画廊

●守田唐七展

とき 3月22日(金)～27日(水)

ところ 東京渋谷区・黒田陶苑

●第35回日本現代工芸美術展

萩焼作家・中村真一、田中克敏、田中秀男、松野龍司、吉賀将夫の作品が展示されます。

とき 3月26日(火)～4月4日(木)

ところ 東京上野・東京都美術館

●三輪栄造茶陶展

とき 4月18日(木)～23日(火)

ところ 横浜市・高島屋

●三人展

萩焼作家・兼田昌尚、三輪栄造の作品が展示されます。

とき 4月25日(木)～30日(火)

ところ 宇都宮市馬場通り・上野百貨店

◆山口コミュニケーションパーティ

都内及び周辺に住む山口県出身者で来春卒業予定の大学短大生を対象に、山口県への思いとUターン就職のためのパーティ。会費は無料。

とき 4月16日(火)午後3時～

ところ 東京・中野区中野サンプラザ

◆第46回日本画1996 新興美術院展覧会(新興展)

萩出身の女性日本画家・内田青虹の日本画が展示されます。

とき 5月22日(水)～30日(木)

ところ 東京上野・東京都美術館

内田青虹 雑誌小説新潮の黒岩重吾の連載小説『女龍王』の挿画、産経新聞の火曜日夕刊文化面で連載されている『宮都の風光』の挿入画を担当。

東海地区

◆萩焼作家の個展

●「ぬくもりと彩りのうつわ」展

萩焼作家・樋口大桂の作品が展示されます。

とき 3月21日(木)～26日(火)

ところ 名古屋市中区・妙香園画廊4F・5F

関西地区

◆萩焼作家の個展

●三輪栄造茶碗展

とき 5月30日(木)～6月4日(火)

ところ 大阪市・高島屋

◆第46回日本画1996 新興美術院展覧会(新興展)

萩出身の女性日本画家・内田青虹の日本画が展示されます。

とき 6月26日(水)～7月3日(水)

ところ 京都市・京都市美術館

中国地区

◆萩焼作家の個展

●岡田裕作陶展

とき 3月27日(水)～4月1日(月)

ところ 米子市・高島屋

●内田幹雄作陶展

とき 4月17日(水)～22日(月)

ところ 岡山市・天満屋

●二人展

萩焼作家・小田光治の作品が展示されます。

とき 5月23日(木)～28日(火)

ところ 広島市中区・和楽堂

●三輪龍作展

とき 6月5日(水)～10日(月)

ところ 岡山市・天満屋

九州地区

◆たちばな会北九州支部

たちばな会北九州支部の総会を次のとおり開催します。多くの方の参加をお待ちしています。

とき 3月15日(金)午後6時～

ところ 北九州市小倉北区許斐町・このみ会館(住友金属入り口)

山口県関係

◆萩焼作家の個展

●第5回山口県日展会展

萩焼作家・田中克敏、中村真一、松野龍司、吉賀将夫の作品が展示されます。

とき 2月29日(木)～3月5日(火)

ところ 下関市・下関大丸7F

萩市関係

◆萩・椿まつり

萩市越ヶ浜笠山の椿群生林は、日本でも最大級です。深紅の花をつけた2万5000本のやぶ椿が訪れる人の目を楽しませてくれます。

期間 2月24日～3月24日

ところ 萩市越ヶ浜・笠山椿群生林ほか

◆早春の風物詩・しる魚まつり

とき 3月10日(日)午前11時～

ところ 萩市・JR山陰本線東萩駅前広場

◆萩の地酒と肴を楽しむ会

出来立ての萩近郊の新酒と萩ならではの肴を楽しむものです。

とき 3月19日(火)午後3時～

ところ 萩市松本市・萩本陣

◆江戸に遊ぶin萩

松陰、龍馬、晋作、小五郎、町人、旅人など自分の好きな人物になりきり萩の町を散策するものです。

とき 3月23日(土)・24日(日)

ところ 萩城下町、松下村塾など市内各地

問い合わせ 俣宿(くるまやど)0838・26・6474

◆第6回萩焼まつり

観光と焼物のまち・萩の春の一大イベント萩焼まつり。土と生命の炎が織りなす陶芸の祭典へおいでください。

とき 5月1日(水)～5日(日)

ところ 萩市民体育館

内容 萩焼即売会、ろくろ体験、萩特産市など

◆「歩き・み・ふれる歴史の道」

文化庁が主唱し、かつて萩と防府を結んでいた萩往還道を史跡や文化財を訪ねながら歩くものです。

とき 5月12日(日)

ところ 萩市～旭村

申し込み・問い合わせ 萩市教育委員会(0838・25・3131)



テレビ

◆NHK BS-2「クイズ歴史紀行」—吉田松陰時代の先駆け—

この番組は、視聴者と一緒にクイズを楽しみながら歴史の謎を探る番組です。今回は、吉田松陰・時代の先駆けと題して維新のまち萩を舞台にした歴史クイズが出題されます。

司会 ジェフ・パークランド、高井真理子アナウンサー

放送日時 3月2日(土)23:15～24:00

再放送 3月3日(日)11:00～11:45

◆NHK大河ドラマに「毛利元就」が決定

NHKは、来年の大河ドラマに戦国時代の中国地方の武将「毛利元就」にすることを発表。永井路子さん原作の「山霧」をもとに、連続テレビ小説「ひらり」を手掛けた内館牧子さんが脚色。毛利元就は防長両国など中国・四国、九州にまたがる領土を支配した戦国大名。「三矢の訓」でも知られた人物です。関ヶ原の戦いに敗れた後、周防・長門(山口県)の二国が滅らされました。元就の跡を継いだ孫の毛利輝元は、1604年に萩城を築城しました。ドラマでは山口県、萩市との関わりがどの様に描かれるのか興味深いところ

書籍

◆松菊木戸公傳(全2巻)復刻本 マツノ書店

木戸孝允の1833年の誕生から1877年の死去までを、逸話を含め編年的に記述されたものを復刻。定価 36000円(送料別)。問い合わせ 山口県徳山市 マツノ書店(0834・21・2195)

◆木戸孝允日記(全3巻)復刻本 マツノ書店

木戸孝允が、1868年から1877年まで1日も欠かさず記入した日記を復刻。定価 24000円(送料別)。問い合わせ 山口県徳山市 マツノ書店(0834・21・2195)

◆勤王藝者 復刻本 マツノ書店

木戸長州藩の志士から新撰組の近藤勇らが本音で登場する幕末の裏面史を復刻。定価 4000円(送料別)。問い合わせ 山口県徳山市 マツノ書店(0834・21・2195)

◆「オペラ名作名演全集」松本矩典著 講談社プラス・アルファ文庫

萩出身で音楽コーディネーターの松本矩典さんが、オペラの名作171曲をとりあげている。長年音楽コーディネーターとしてクラシック音楽にかかわってきた松本さんが、各曲の見どころ聴きどころなどを紹介。定価 1680円。

◆脚注解説吉田松陰 萩風会

吉田松陰を研究している財団法人萩風会(山口市)分文を集めたもの。特に重要と思われる165編を選んでいる。それぞれに解説と脚注がついている。購入申し込み 山口市・(財)萩風会(0839・22・1218)

◆「日本列島花 maps 花の旅(ツバキ)」北陸館

日本全国の主なツバキの名所をカラー写真を織りまぜて紹介。萩の笠山のツバキ群生林も吉松茂さんがくわしく紹介している。定価 1800円。

◆「旅」3月号 JTB日本交通公社出版事業局

全国の城下町を紹介しておりそのベストコースに弘前・金沢・萩津和野を特集。萩の城下町とともに豊かな自然も紹介されている。定価 650円。

白銀に包まれたふるさと

—13年振りに大雪が襲来—

2月、全国的寒波に巻き込まれ萩市内も14年ぶりの大雪に見舞われた。2日と10日の両日、相次ぐ大雪になったもので、市内は昭和57年1月のドカ雪以来の目を見張る銀世界。松本川河川敷では積雪20センチ、長靴がキュッキュッと音をたてくるぶしまでめりこんだ。昨年、改修されたばかりの藍場川沿い湯川家住宅も綿帽子をかぶったようにメルヘンの雰囲気。(=写真)大雪は思いがけない表情を見せてくれる。ちなみに萩市内の積雪量は萩測候所が菊ヶ浜近くの所内で測るもので、これまでの測候所最高記録は27センチ、昭和53年2月16日のことだったそうである。

